




Reスキル講座

DXによる業務再構築責任者養成講座の募集

企業の情報システム部及びITベンダ企業の皆様

この講座で習得できることは、
週4時間、3か月間の受講で、
製造業のお客様の業務知識を
マスターすることができる
管理技術SEの育成です。

製造業の
業務知識を理解し、
御用聞きSEから
提案型SEへ
ステップアップ

- 
- 受講対象者 情報システム部員、システムエンジニア、DX業務再構築メンバー
 - 受講形態 ZOOM同時双方向型講座（定員10～15名）
 - 受講料 35万円（税別）/人（申請により受講料の助成がされます。）
中小企業は受講料の91%の助成金（実質受講料 36,300円）
大企業は受講料の60%の助成金（実質受講料 155,000円）
※「事業展開等リスクリングコース」を申請された場合


製造業がわかる！

業務効率の飛躍的向上！

相互的授業で頭に入る！

お申込みはこちら

education@paramix.co.jp



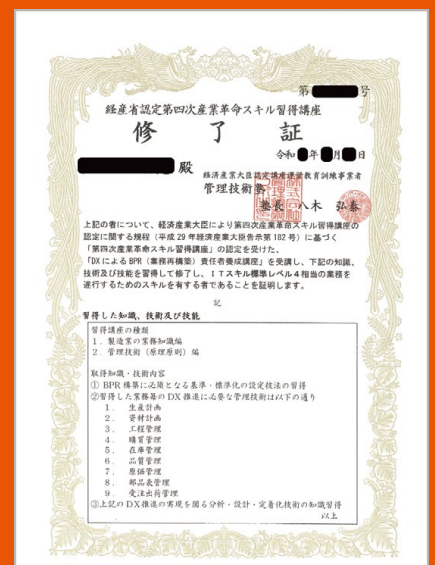
DX推進のための業務知識
「業務間連携」と「業務内容」を
理解し現場の要件を理解出来る
受注出荷管理・生産計画、資材計画・工程管理

[DXによるBPR (業務再構築) 責任者養成講座]カリキュラム

回数	教育名	回数	教育名
1	キックオフ DX推進のための業務知識「業務間連携」と「業務内容」を理解し現場の要件を理解出来る (受注出荷管理・生産計画・資材計画・工程管理)	8	業務毎の管理技術 実習 (作業標準/標準時間の設定の実習)
2	DX推進のための業務知識「業務間連携」と「業務内容」を理解し現場の要件を理解出来る (購買・外注管理・在庫管理・品質管理)	9	DX推進のための管理技術及びICT技術 (購買・外注管理、品質管理のDX)
3	DX推進のための業務知識「業務間連携」と「業務内容」を理解し現場の要件を理解出来る (原価管理・部品表「BOM」管理)	10	DX推進のための管理技術及びICT技術 (原価管理・部品表「BOM」管理のDX)
4	DX推進による利益の獲得 ～それを実現する管理技術とは～	11	業務毎の管理技術 実習 (原価チャージ計算 実習)
5	DX推進のための管理技術及びICT技術 (受注出荷管理、生産計画・資材計画No.1のDX)	12	生産管理のDX事例 「生産管理のDX 学習ライブラリ」を使用しての生産管理DXの疑似体験
6	DX推進のための管理技術及びICT技術 (生産計画・資材計画No.2のDX)	13	分析・設計・定着化・効果測定技術
7	DX推進のための管理技術及びICT技術 (工程管理、在庫管理のDX)	14	成果発表—受講者ごとの「DX計画」の発表。受講者同士の評価、講評DX「共通原則」の講義

弊社受講者Hの感想

私はシステム開発のSEに従事しており、これまで製造業の業務については理解していたつもりでしたが、この講座を受講した結果、体系立てた業務知識の原理原則を整理することができ、より一層製造業のお客様の業務の背景を理解することができました。



管理技術サポート企業



株式会社パラミックス <https://www.paramix.co.jp>
〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-9-12 新大阪空研ビル3F
TEL. 06-4560-3190 education@paramix.co.jp

講座運用企業



株式会社 管理技術ラボ

兵庫県西宮市大谷町11-35-631 TEL: 0798-77-2667
URL: <https://www.kan-lab.com> e-mail: asguide@kan-lab.com